



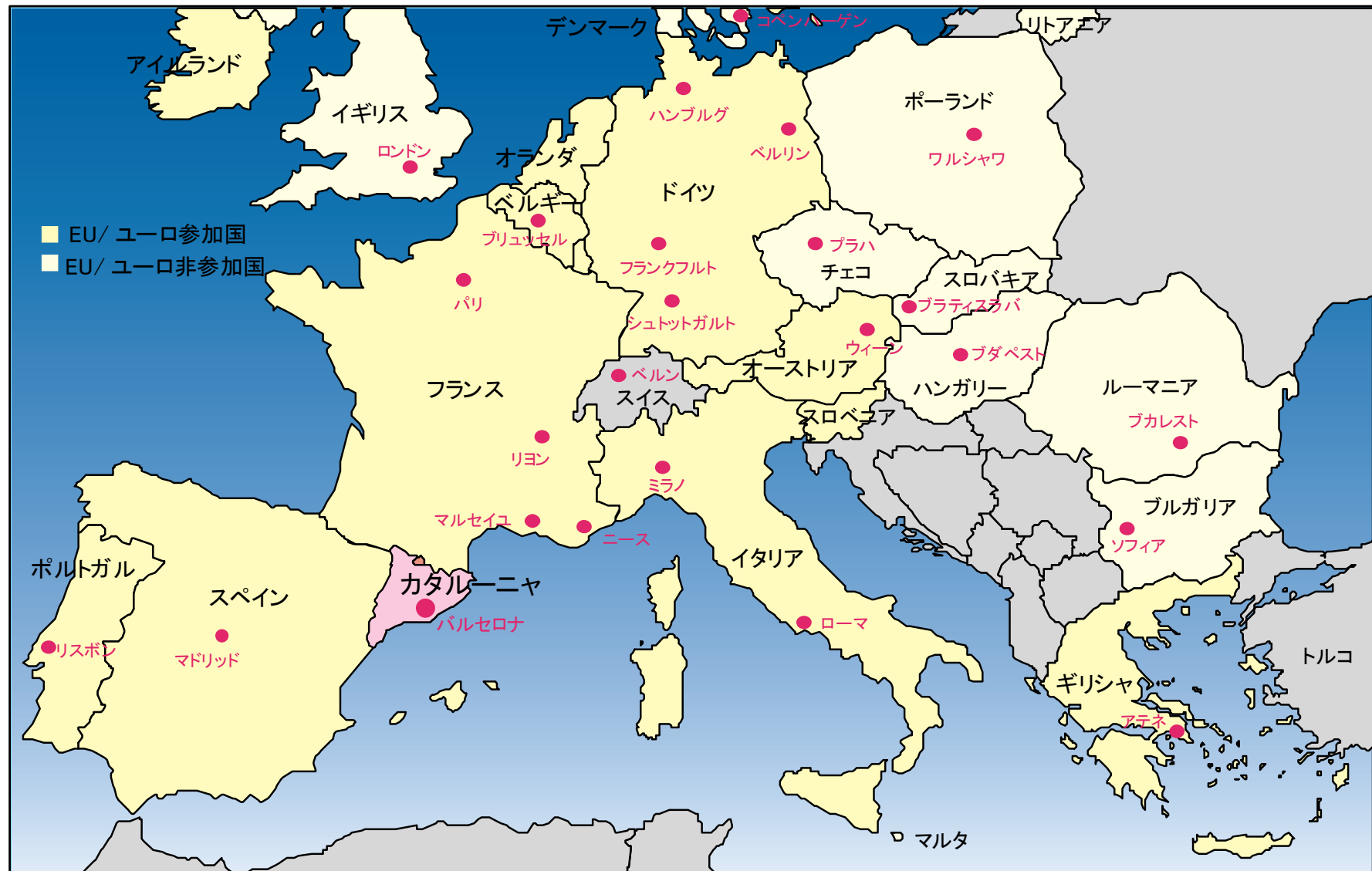
# カタルーニャ(バルセロナ)の変遷

Tokyo, November 28<sup>th</sup>, 2011 於 日西クラブ

# カタルーニャの概要

---

# 欧州におけるカタルーニャ



# カタルーニャの概要(マクロデータ)

基礎データ	
面積	32,106km <sup>2</sup>
人口	7,535千人
平均気温	15.4°C
平均日照時間	7.54 時間

労働市場データ(2011年第二四半期)	
16~69歳(2011年)	4,137,200人
労働力人口	3,826,300人
就業人口	3,135,400人
失業人口	690,900人
就業率	51.81%
失業率	18.06%

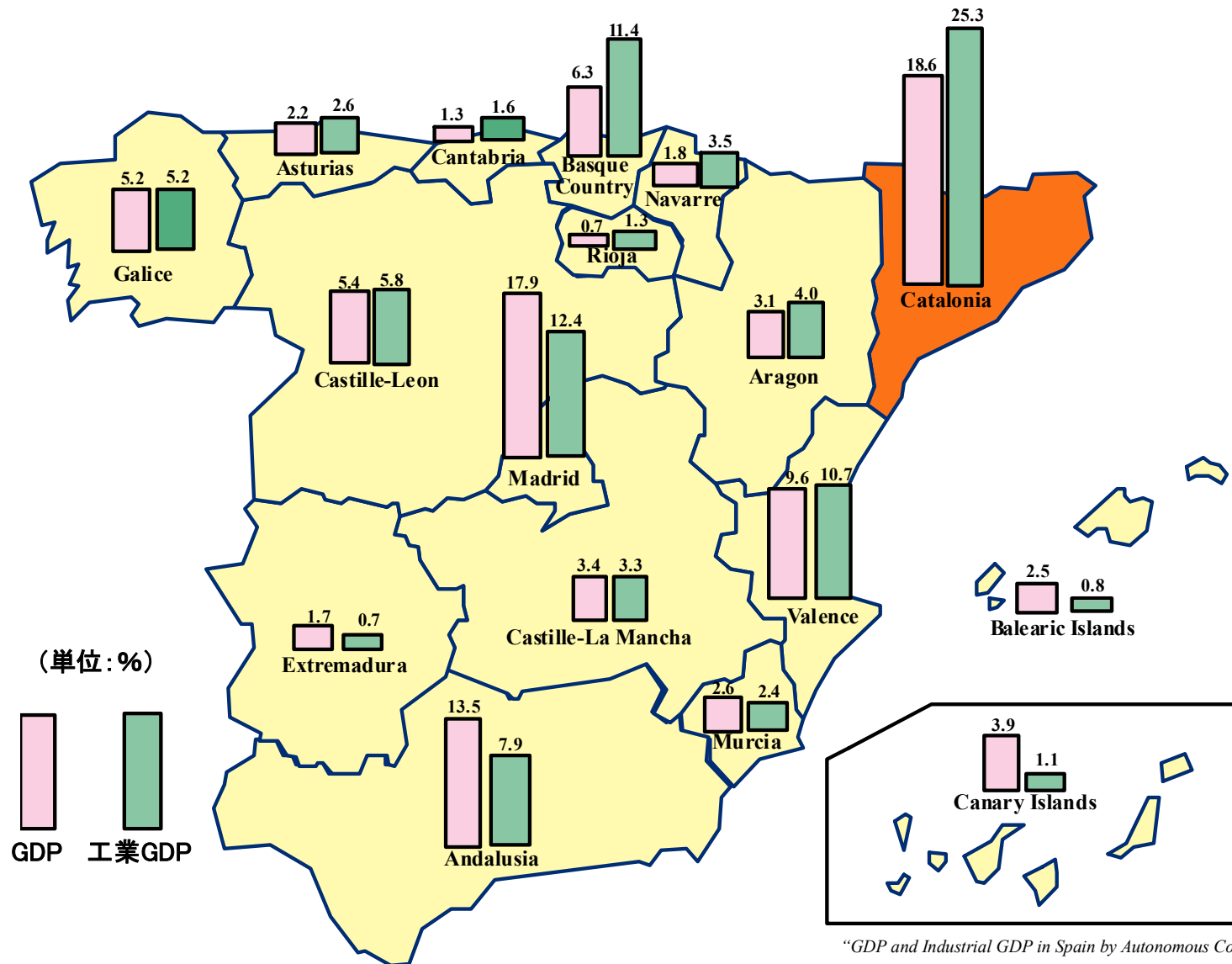
経済データ(2010年)	
通貨	1US\$=0.731€(2011年9月)
国内総生産(GDP)	2,097億ユーロ (スペインのGDPに占める割合: 19.7%)
主要業種別GDP比率	農水産業: 1.1% 工業・エネルギー産業: 18.6% 建設: 9.1% サービス: 71.2%
一人当たりのGDP	28,262ユーロ
実質GDP成長率	0.1%
インフレ率	2.0%
輸出	48,600百万ユーロ
輸入	67,247百万ユーロ

出所: IDESCAT

"Catalonia in figures"



# スペイン州別GDP比較2010



# 欧州におけるカタルーニャの規模

面積 (Km <sup>2</sup> )		人口 (百万人)		GDP (10 億ユーロ)		外国投資 (10 億ユーロ)		輸出 (10 億ユーロ)	
デンマーク (43,098)	134	ベルギー (10.8)	144	ベルギー (336.9)	172	ポルトガル (2.1)	118	デンマーク (66.9)	163
オランダ (41,528)	129	ブルガリア (7.6)	102	デンマーク (223.2)	114	フィンランド (1.8)	105	フィンランド (45.0)	109
カタルーニャ (32,106)	100	カタルーニャ (7.5)	100	カタルーニャ (195.4)	100	カタルーニャ (1.8)	100	カタルーニャ (41.2)	100
ベルギー (30,528)	95	デンマーク (5.5)	74	フィンランド (169.3)	87	エストニア (1.2)	69	ポルトガル (31.1)	76
スロベニア (20,273)	63	アイルランド (4.5)	60	アイルランド (163.5)	84	ハンガリー (1.0)	57	ギリシャ (14.4)	35

出所: IDESCAT / INE / Eurostat

"International Comparison of Catalonia 2009"

# カタルーニャを構成する4つの県



ピレネー山中の美しいアラン渓谷

Vall'd Aran



独創的な外観のダリ美術館

Figueras



ヘロナ旧市街

Gerona



タラゴナ石油化学コンビナート

Tarragona

Tarragonés

Penedés



バルセロナ市街

Barcelona

Lleida



良質なワインの産地ペネデス

- ◆ **バルセロナ県**  
人口：551万人(73%)  
GDP：74%
- ◆ **タラゴナ県**  
人口：81万人(11%)  
GDP：11%
- ◆ **ヘロナ県**  
人口：75万人(10%)  
GDP：9%
- ◆ **レリダ県**  
人口：44万人(6%)  
GDP：6%

\*人口(2010年)  
\*GDPはカタルーニャ全体に占める割合

出所:IDESCAT

# 欧州で最も成功した都市計画

## ー バルセロナ市の変貌 ー

---

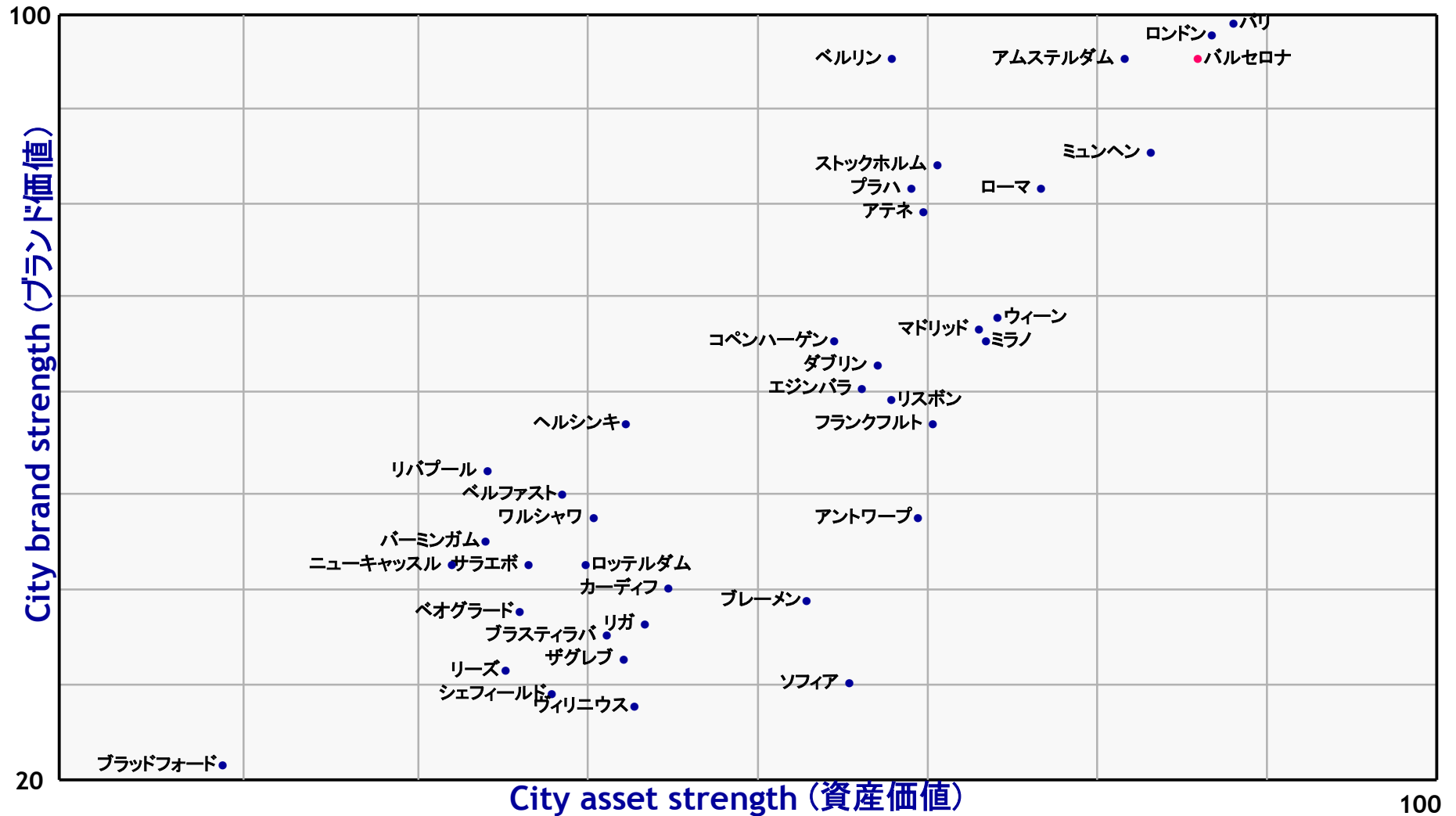




## バルセロナ市は:

- 1980年代～2000年代にかけて最もダイナミックに変貌した都市の一つ
- 「バルセロナ・モデル」と称される都市開発の見本 – 英国王立建築団体(RIBA)より金メダル授与
- 国際会議開催数は世界第二位 (ICCAランキング 2010)
- 年間約1,500万人の外国人観光客が訪問

# 欧州各都市のブランド力



出所: Saffron Brand Consultants 「The European City Brand Barometer」 Dec.2008

“European City Brand Barometer”

# 都市ブランド力を構成する要素

- ① 都市の個性、住民のパーソナリティ、プライド
- ② 他の都市との差別化要素(ランドマーク等の有無)
- ③ 都市開発政策、ビジョン、ビジネス環境
- ④ 認知度
- ⑤ わざわざ訪問する価値の有無
- ⑥ アクセス、快適性
- ⑦ [訪問後の]話題価値
- ⑧ ロケーション
- ⑨ 他には無い魅力的な雰囲気(エキゾチズム)
- ⑩ “住んでみたい”度合い



# 欧州におけるビジネス立地ランキング

						
ロンドン (英国)	パリ (フランス)	フランクフルト (ドイツ)	アムステルダム (オランダ)	ベルリン (ドイツ)	バルセロナ (スペイン)	マドリード (スペイン)
2011 1	2011 2	2011 3	2011 4	2011 5	2011 6	2011 7
2010 1	2010 2	2010 3	2010 6	2010 7	2010 5	2010 8
1990 1	1990 2	1990 3	1990 5	1990 15	1990 11	1990 17

出所: Cushman Wakefield “European Cities Monitor, Oct. 2011”

“The best cities to locate a business today”

# バルセロナのブランド価値向上



長期的で一貫性のある都市計画(150年前の都市計画)

国際的イベント(オリンピック、フォーラム2004)の巧みな利用

「市民生活を海に向かって開く」  
一貫した都市計画イメージ

バルセロナのブランド価値向上



# Ensanche's plan (1859)





# 1960 - 1990: obsolescence and degradation





# 1986 - 1992: the opening of the waterfront





# 1992年オリンピックによるウォーターフロント開発





# マレマグナム (Maremagnum)



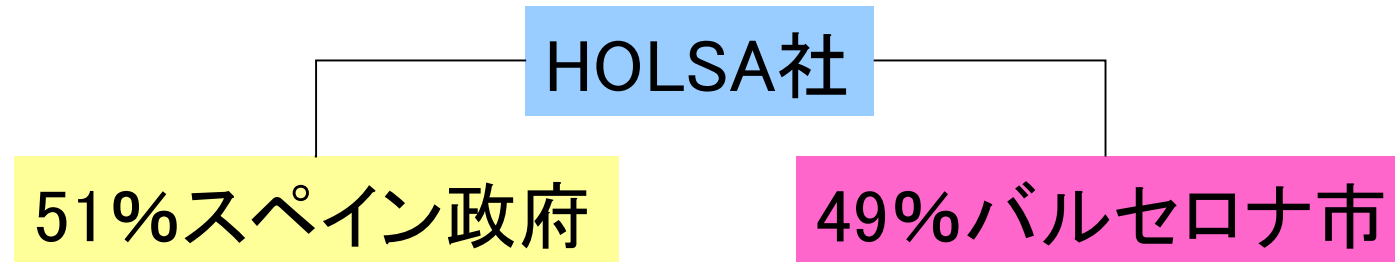


# モンジュイックのオリンピック施設





# バルセロナオリンピックでの投資額



運営	9.8億ユーロ
インフラ整備	58億ユーロ
<hr/>	
合計	69億ユーロ

90%が競技施設以外

# 1998: the debate about the future of the industrial areas



An urban renovation strategy. A new model of making city  
The answer to a necessity: the Knowledge Economy



# The Barcelona's eastern transformation





# FORUM2004によるウォーターフロント開発

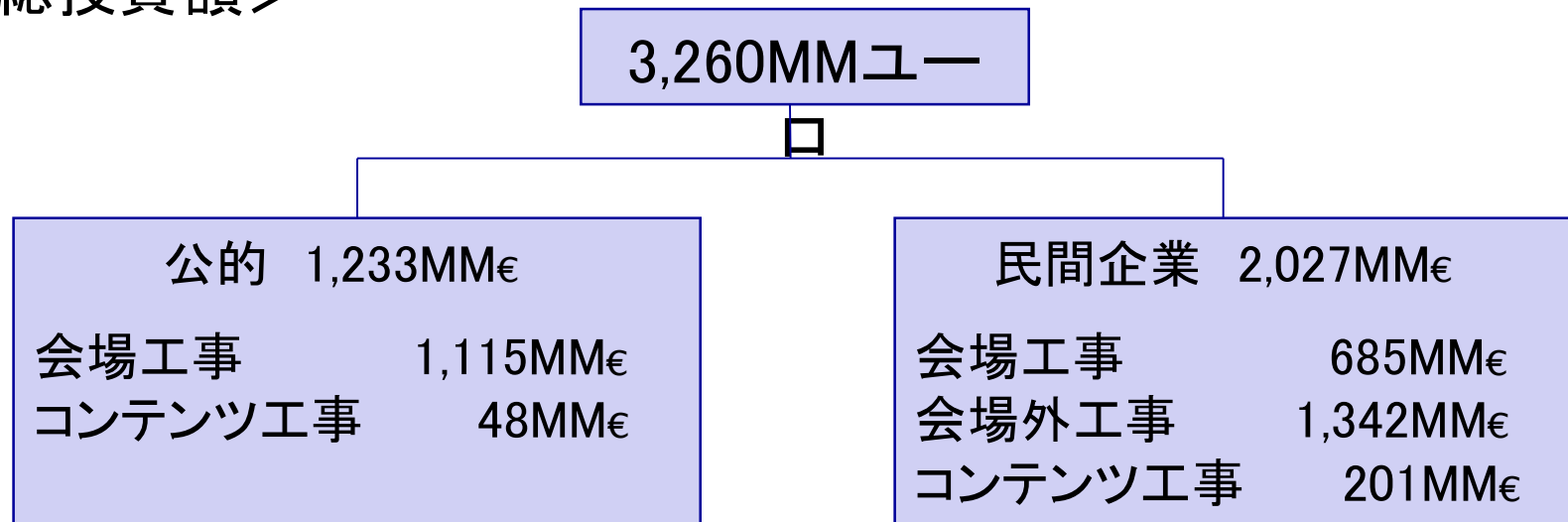


# FORUM2004の資金調達

## <投資主体>

バルセロナ市、カタルーニャ州政府、スペイン中央政府、バルセロナ港湾局、RENFE(スペイン国鉄)、その他公的機関

## <総投資額>

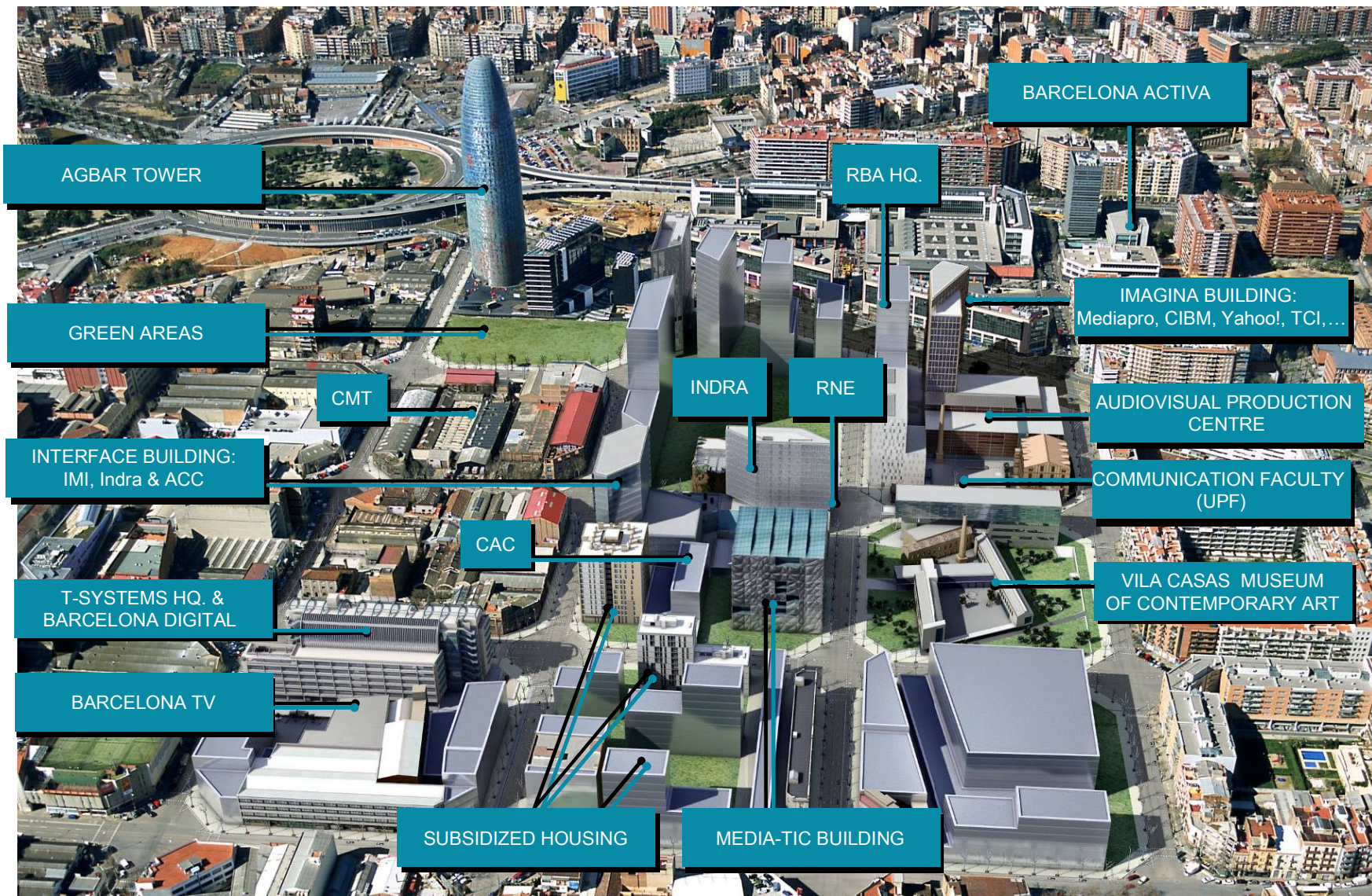


土地再評価(用地指定変更)  
税制優遇

➡ 民間企業へのインセンティブ



# Media & ICT Cluster: 2006 - 2010



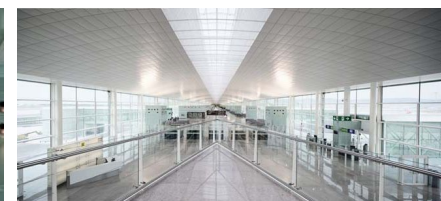


# 鉄道及び空港インフラの拡張

AVEが発着するバルセロナ・サンツ駅



バルセロナ・エルプラット国際空港新ターミナル(T1)

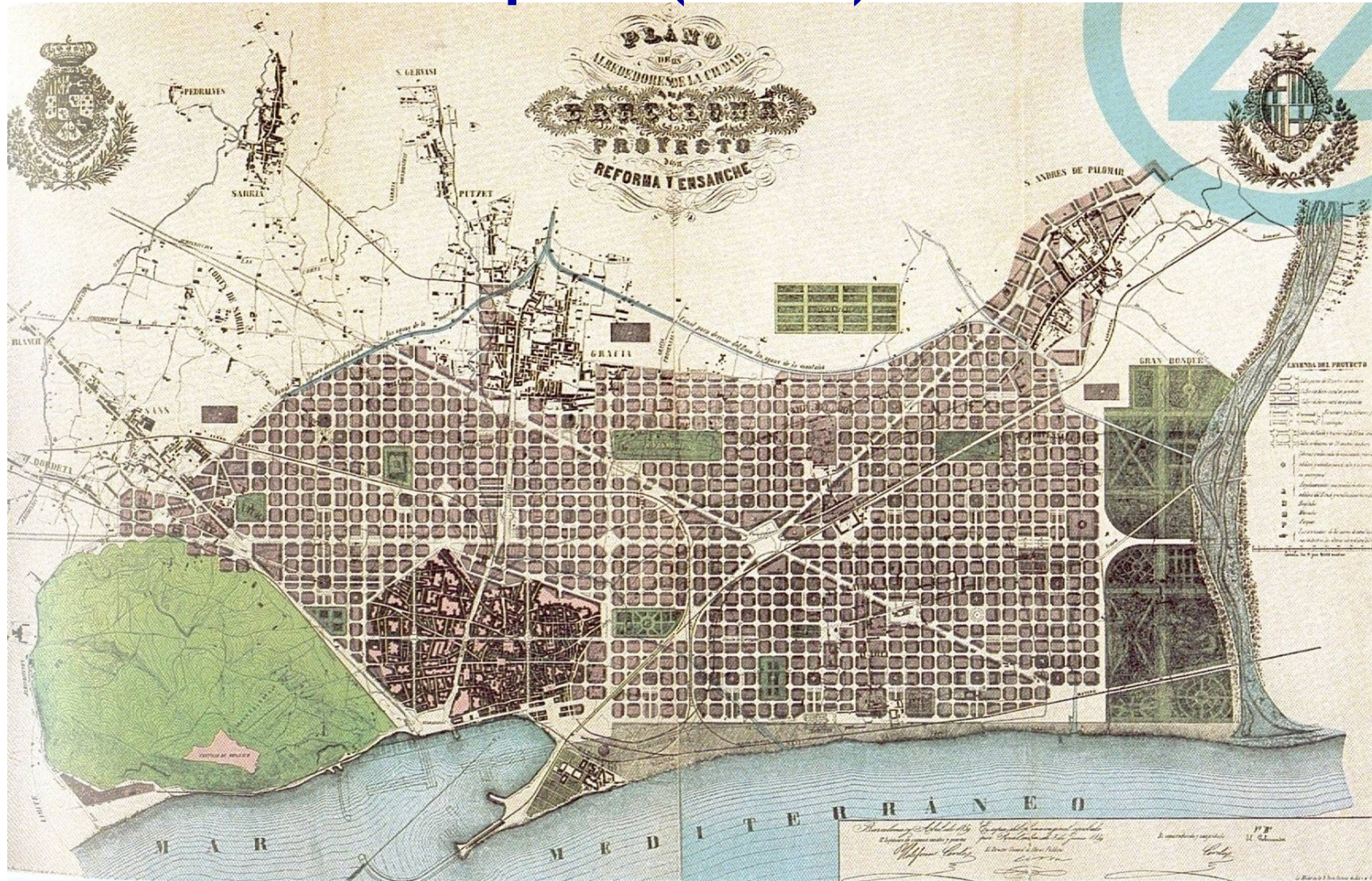








# 22@Barcelona, included in the Ensanche's plan (1859)

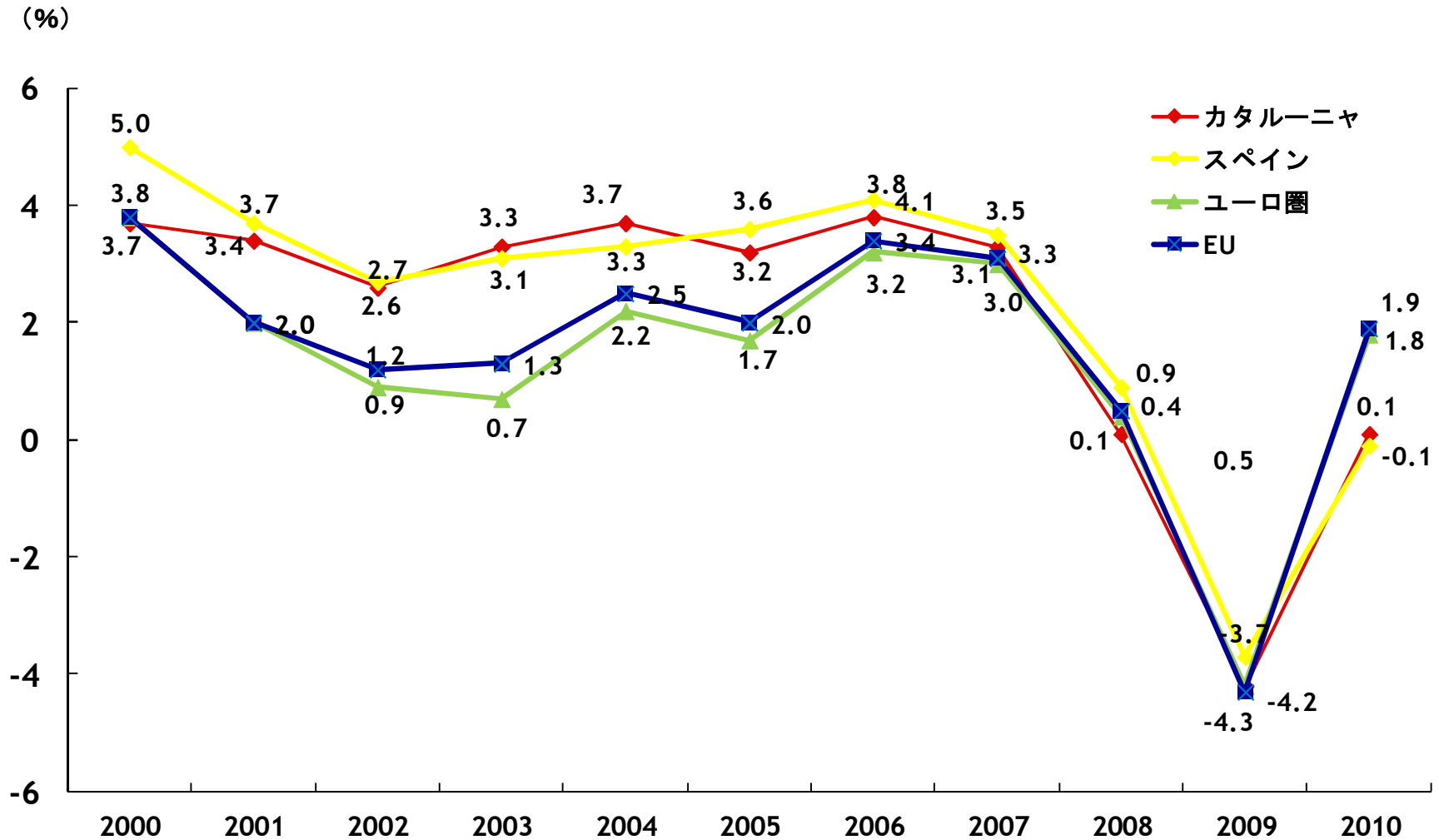


# カタールーニャ/経済動向

---



# GDP成長率推移



出所:カタルーニャ統計局(IDESCAT)

# カタルーニャ実質GDP成長に対する 生産性と雇用の寄与率



出所: スペイン統計局(INE)

# カタルーニャの人口推移と外国人寄与率



# カタルーニャの産業構造の推移



- サービス業
- 建設業
- 工業・エネルギー
- 農業

出所:カタルーニャ統計局(IDESCAT)

# GDPに占める工業部門の割合

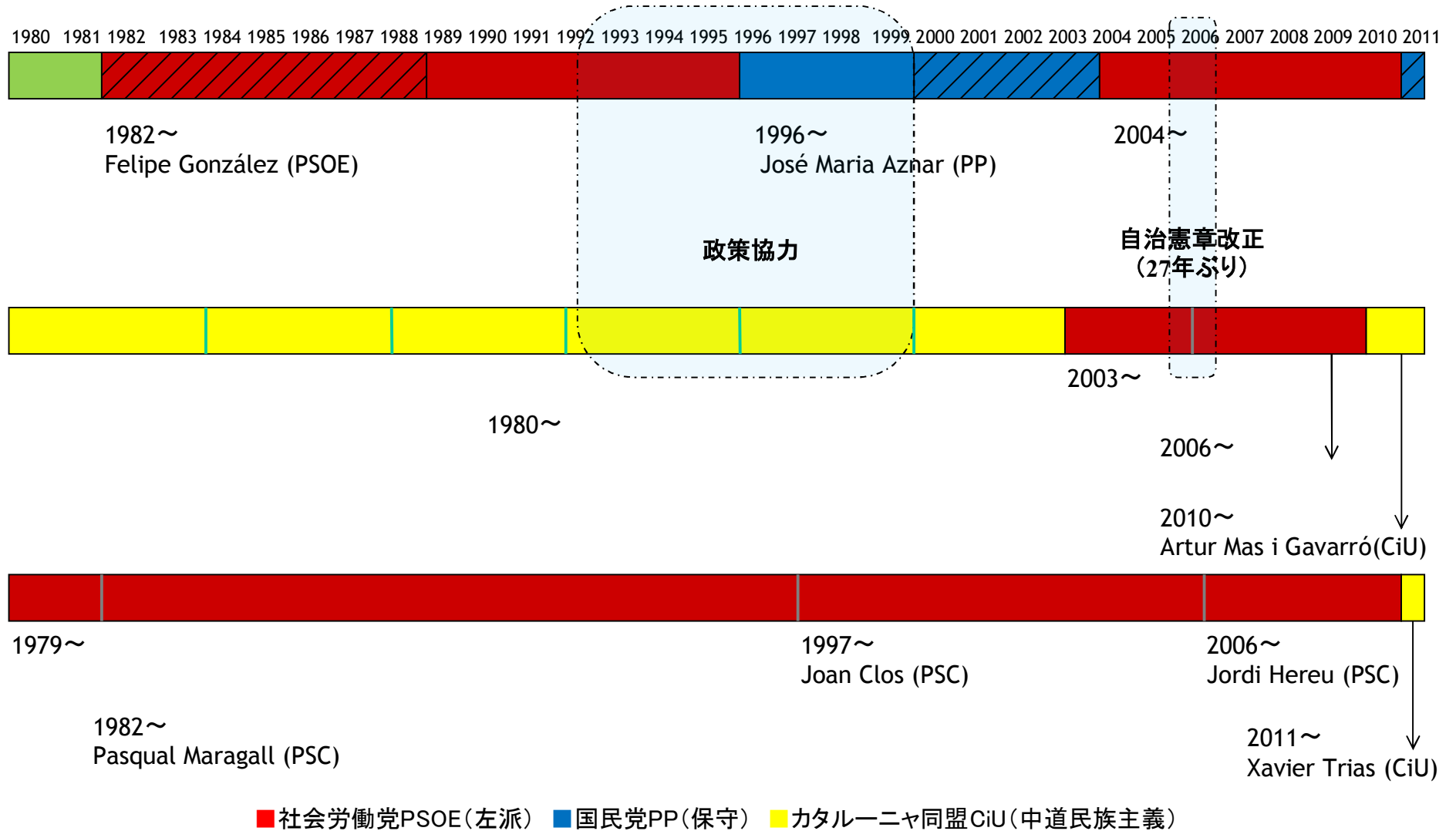
2000		2010	
1.	バスク 31.6	1.	バスク 26.5
2.	<b>カタルーニャ 25.2</b>	2.	ドイツ 23.7
3.	ドイツ 25.1	3.	日本 21.0
4.	日本 24.0	4.	イタリア 19.4
5.	イタリア 23.4	5.	ユーロ圏 18.4
6.	ユーロ圏 22.2	6.	<b>カタルーニャ 17.0</b>
7.	英国 22.0	7.	英国 15.7
8.	スペイン 20.0	8.	スペイン 15.4

# カタルーニャ政治動向

---



# スペイン中央政府、カタルーニャ州政府 及びバルセロナ市の政権推移



# カタルーニャ自治憲章

1932年の自治憲章：王制廃止後の共和制下で発効 1939年フランコ軍の進駐により廃止

( Art. 1.) Cataluña se constituye en región autónoma dentro del Estado español. Su territorio es el de las provincias de Barcelona, Tarragona, Lérida y Gerona en el momento de aprobarse este Estatuto

1979年の自治憲章：フランコ死後のスペインの民主化のプロセスにおいて成立。スペインをEstado de 自治政府の復活。カタルーニャ語を公認。

(前文) En el proceso de recuperación de las libertades democráticas, el pueblo de Cataluña recobra sus instituciones de autogobierno.

(Art.1. ) Cataluña, como nacionalidad y para acceder a su autogobierno, se constituye en Comunidad Autónoma de acuerdo con la Constitución y con el presente Estatuto, que es su norma institucional básica.

2006年の自治憲章：カタルーニャ議会から提出された草案をスペイン国会で審議修正し、それをカタルーニャ州の「国民」投票で承認（投票率49%、賛成票74%）。民衆党（PP）は州議会、国会審議において反対。共和党左派（ERC）は国会の採決を棄権。

(前文) El Parlamento de Catalunya, recogiendo el sentimiento y la voluntad de la ciudadanía de Catalunya, ha definido de forma ampliamente mayoritaria a Catalunya como nación. La Constitución Española, en su artículo segundo, reconoce la realidad nacional de Catalunya como nacionalidad.

(Art. 1) Catalunya, como nacionalidad, ejerce su autogobierno constituida en Comunidad Autónoma de acuerdo con la Constitución y con el presente Estatuto, que es su norma institucional básica.

(Art.6) 1. La lengua propia de Catalunya es el catalán. Como tal, el catalán es la lengua de uso normal y preferente de las Administraciones públicas y de los medios de comunicación públicos de Catalunya, y es también la lengua normalmente utilizada como vehicular y de aprendizaje en la enseñanza.

2010年6月28日の憲法裁判所判決：2006年の自治憲章に対して民衆党（PP）などから出されていた違憲審査の訴えを一部認める判決（合計14の条文を違憲と判定）。これに対して7月10日150万人（警察発表110万人）という空前の抗議デモがバルセロナを埋め尽くす。



# カタルーニャ語の普及率推移

	1986	1996	2007
理解する	90.3%	94.97%	93.8%
話す	64.0%	75.30%	75.6%
聞く	60.5%	72.35%	73.0%
書く	31.5%	45.84%	56.3%

出所:カタルーニャ統計局(IDESCAT)

# カタルーニャの今後

---

# カタルーニャ今後の課題と注目点

## I 経済

### 1. 財政問題

### 2. 競争力の確立

製造業・輸出産業の再建・強化

観光のハイグレード化

バルセロナ・アセットの更なる活用

研究開発施設・機関の活用

諸制度の効率化、官僚主義の打破

## II 政治

### 1. 民衆党(PP)中央政権との関係

### 2. 自治憲章問題

### 3. 財源問題

## III 社会

### 1. 開かれたナショナリズムを維持できるか？

### 2. 移民2世の社会への組み込